

2026年6月30日

各位

株式会社 北陸銀行

富山大学、Relic と共に、北陸地域の大学研究成果を事業化する
事業共創型ディープテックファンド
「Toyama Co-Accel Fund(T-CAF)」がファーストクローズ



北陸の大学研究成果を事業化する
Toyama Co-Accel Fund (T-CAF)
広域オープン型×事業共創型
国立大学出資ファンドが始動



株式会社北陸銀行(本店所在地:富山県富山市、代表取締役頭取:中澤 宏)、国立大学法人富山大学(大学所在地:富山県富山市、学長:齋藤 滋)、および事業共創カンパニーである株式会社 Relic(本社所在地:東京都渋谷区、代表取締役 CEO:北嶋 貴朗/代表取締役 CTO:大庭 亮)は、下記の通り Relic が無限責任組合員(GP)を務める「Toyama Co-Accel 投資事業有限責任組合(Toyama Co-Accel Fund/通称『T-CAF』)のファーストクローズを完了し、本日より運用を開始したことをお知らせします。

本ファンドは、2026年4月27日付で文部科学大臣および経済産業大臣より、産業競争力強化法に基づく「特定研究成果活用支援事業」として認可を受けています。北陸銀行をリードLPとし、国立大学法人富山大学(産業競争力強化法の認定に伴う出資)、金森産業株式会社、株式会社KEC、株式会社3rdEconomy、サクラパックス株式会社、株式会社富山第一銀行、株式会社日本海ラボ、株式会社HARITA、張田真氏、藤野英人氏を出資者として組成しました。

この取り組みでは、運用開始から今後5年間で25社程度への投資実行を目標として掲げています。目標達成に向けて、北陸地域を中心に100社以上のスタートアップ企業との対話を重ね、大学発の研究シーズの事業化および社会実装を支援してまいります。北陸地域から世界へと羽ばたくイノベーションの創出を目指してまいります。

記

1. ファンド概要

名称	Toyama Co-Accel 投資事業有限責任組合 (通称:T-CAF / Toyama Co-Accel Fund)
GP(無限責任組合員)	株式会社 Relic
リード LP(有限責任組合員)	株式会社北陸銀行
LP (有限責任組合員)	国立大学法人富山大学 ※産業競争力強化法に基づく「特定研究成果活用支援事業計画」による(2026年4月27日付け認可)
その他のLP(50音順)	金森産業株式会社、株式会社KEC、株式会社3rdEconomy、サクラパックス株式会社、株式会社富山第一銀行、株式会社日本海ラボ、株式会社HARITA、張田真氏、藤野英人氏
ファーストクローズ	2026年6月30日



2. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 法人ソリューション部 スタートアップ支援チーム TEL(076)423-7111